

私学経営研究会

(教 頭 部 会)

子どもたちは生きる時代を選べません。時代の要請に応えると同時に、時代の先を読んで教育内容を組み立てていくことは、教頭先生方にとって重要な役割であると存じます。私たち中高の教員は13歳から生徒を預かることを考えれば、子どもたちの変化の実際について学ばなければならないとの問題意識から今年度は三沢直子先生にご講演をいただく運びとなりました。

子どもたちの心はどのように変化しているのか、それはどのような問題を意味し、何ゆえに起こっているのか。また、どのような対策が必要なのか。参加者全員で考えていきたいと思えます。

また毎回ご好評をいただいております分科会も新しい形式を取り入れ、より有意義な意見・情報交換の場となるよう努め、今年度も東京私学ならではの研究会を目指します。

ご多忙とは存じますが、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 研究目標 **私学が目指す『生きる力』—人間力を育む私学教育**
2. 会 期 **7月28日(水) 29日(木) 30日(金) の3日間**
3. 会 場 **かずさアーク・オークラアカデミアパークホテル**
※別掲案内図をご覧ください。
4. 参加対象 **副校長、教頭およびこれに準ずる教諭**
5. 日 程

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
7月28日(水)					受 付	開 会 式	講 演		休 憩	夕 食
7月29日(木)	朝 食	分 科 会 ①		昼 食	分 科 会 ②		休 憩	分 科 会 ②	休 憩	夕 食
7月30日(金)	朝 食	全 体 会	閉 会 式	(解 散)						

6. 講 演
演 題 **「描画テストに表れた心の発達の停滞」**
講 師 **三 沢 直 子 氏** (NPO法人コミュニティ・カウンセリング・センター理事長、臨床心理士)

《プロフィール》

これまで三十数年間、精神病院、神経科クリニック、企業の総合病院精神神経科などにおいて心理療法や心理検査に携わる一方、母親相談や母親講座をはじめとする子育て支援活動を行ってきた。現在は子どもや家族の問題に関わる職員の研修・コンサルテーションや、地域のネットワーク作りに励んでいる。2002年より2007年まで明治大学文学部心理社会学科教授。著書に「働くママ専業ママ 子どものためにどっちがいいの?」(緑書房)、「殺意を描く子どもたち 大人への警告」(学陽書房)などがある。

7. 協議題

分科会①

- ア) 教頭の任務
- イ) 教員人事と校務分掌
- ウ) 学校の危機管理（事故への対応など）
- エ) 職員室の活性化
- オ) 帰国子女
- カ) モンスターペアレント対応

経験が2年未満

経験が3年以上

経験年数にこだわらない

上記協議題についてグループ（10～20名前後）に分かれ、情報交換や意見交換を致します。今年度は、毎年ご要望をいただいております教頭職経験年数を加味した分科会とする予定です。申込書に参加希望の分科会を記入願います。

分科会②

- ①教育体制の構築
- ②特色ある授業
- ③初任者研修（教員研修）
- ④建学の精神をキーワードにした教育
- ⑤進路・キャリア教育
- ⑥生徒募集

上記協議題について6グループ（10名前後）に分かれて、各学校の取り組みや工夫、悩みなどについて話し合います。申込書に参加希望協議題を記入願います。

※ご希望につきましてはグループ編成の都合上、沿えない場合もございます。
あらかじめご承知置きください。

8. その他

- ・申込をいただきました先生方には、アンケートを送付いたします。分科会での資料となりますので、ご協力をお願い申し上げます。
- ・また参考資料として差し支えなければ、**貴校で作成された校務分掌、年間行事予定表を各60部ほど**、当日会場へお持ちください。もしくは原本を協会研究所宛に、7月20日（火）までに郵送でお送りください。当研究所で印刷し、会場に持参いたします。情報交換の一環として、当日会場で参考資料として配付いたしますので、ご協力をお願い申し上げます。

9. 委員（順不同）

- （長） 平方 邦 行（聖学院中高） 笠井 淳 三（獨協中高）
- （副） 大場 一 人（立正中高） 山岸 悦 子（立教女学院中高）
- 江川 昭 夫（校成学園女子中高） 跡部 清（成蹊中高）
- 住川 明 子（跡見学園中高）

10. 参加申し込み

別紙「参加申し込みについて」をご覧の上、WebやFAX等で、7月9日（金）までにお申込みください。

1.1. 『オークラアカデミアパークホテル（かずさアーク）』への交通のご案内

オークラアカデミアパークホテル（かずさアーク）

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足 2-3-9

TEL:0438-52-0111 FAX:0438-20-5210 フリーダイヤル 0120-37-7070

—交通—（ホテルに駐車場有り、自家用車での来場可）

A) 貸切バス利用（往復）

アルカディア市ヶ谷前（靖国通り側）10:00 発のかずさアーク行き貸切バス

この場合、参加費に 3,000 円（往復）が加算されます。

※往路は 11:30 頃現地着です。昼食は各自でご自由にお取り下さい。

B) 高速バス：アクシー号（アクアライン経由）利用 東京駅八重洲口発

「2 番乗り場・ドコモショップ前」乗車約 65 分、かずさアーク下車。片道 1,600 円

(例) 往路	東京駅八重洲口前発	かずさアーク着	復路	かずさアーク発	東京駅八重洲口前着
	10:10	11:15		11:55	13:02
	11:00	12:05		12:55	14:02
	11:50	12:55		13:55	15:02

注：予約は出来ません。

C) 電車：JR で木更津駅下車、ホテルの送迎バスで、かずさアークまで約 20 分。

（片道：東京～木更津間 乗車券 1,280 円）

(例) ①東京発 10:08JR 京葉線快速一蘇我 10:50・蘇我 11:06 発 JR 内房線一木更津着 11:38

②東京発 11:06JR 総武線快速一千葉 11:44・千葉 12:00 発 JR 内房線一木更津着 12:39

※ホテルの送迎バスは木更津駅東口博文堂前を 11:50 と 12:50 に発車します。（往路）

※木更津駅行きバスはホテルを 11:50 に発車します。（復路）

